



姫路いずみ会（食生活改善推進員協議会）

姫路いずみ会（姫路食生活改善推進員協議会）は、“私達の健康は私達の手で”を合い言葉に、子どもからお年寄りまで幅広い年代を対象に地域に根差した食育活動を実践しているボランティア団体です。（昭和49年発足）

姫路いずみ会は中央支部、西支部の2支部、19グループ体制で、389人の会員が活動しています。（平成30年度年間活動回数：417回、参加者数：7,827人）

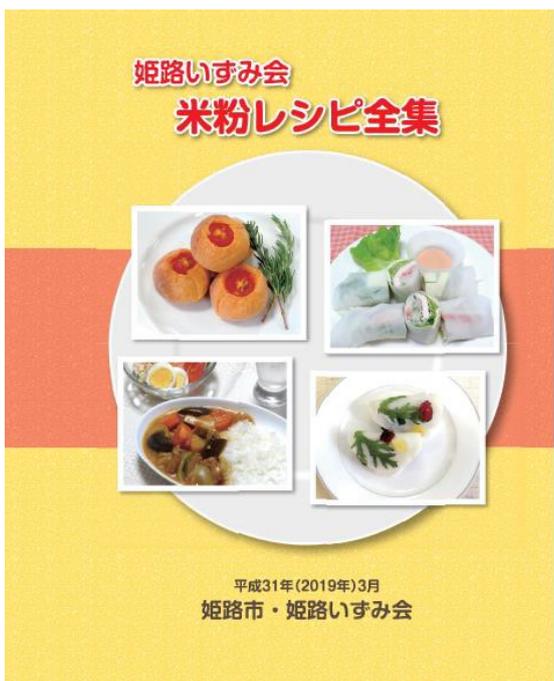
主な活動は、こども料理教室（15会場）、男性料理教室（3会場）、公民館等での料理教室（12会場）等の食育活動です。また、市と協働し、農林漁業まつりでの試食づくり、旬果旬菜料理教室、エコ・クッキング、米粉普及事業等にも取り組んでいます。

事業名「米粉普及事業」から『姫路いずみ会米粉レシピ全集』の紹介

平成24年から30年までの7年間に渡り、米粉プロジェクトチームで、米粉メニューを開発し、レシピ作成しました。50のレシピをまとめレシピ全集を作りました。いずみ会の料理教室はもちろん会員の家庭料理においても大活躍しています。

事業名「こども料理教室」

夏休みの期間に、市内15会場でこどもと保護者対象の料理教室を開催しています。毎年、大好評で多くの参加があり、食育実践に役立っています。



報告者：鬼塚 由香